『越後長岡地域の宝かるた』の製作について(案)

1 地域の宝磨き上げ事業について

〇目的

- (1)コミュニティの強化 地域住民が協力し、一丸となって地域の宝を磨き上げる
- (2)子どもたちへの継承 地域の宝が自分たちの宝であることの認識を深める
- (3)交流人口の拡大 市外をはじめ県内のドライブ客層への働きかけを強化する



【子どもたちへの継承】

地域委員の発意により、平成30年度は『越後長岡地域の宝かるた』を製作す る。自らの地域のみならず、他地域の宝も合わせて長岡全体の宝として認識して もらうことで、次世代への継承を図っていく。

2 選定方法

- 〇募集対象:小学校高学年 〇音の割振り:下記のとおり
- (1)読み句
- 小学校から募集
- ・地域の宝に関連させること
- 全ての宝をとりあげること
- ・採用者には粗品を贈呈

(2)絵札

夏休みに絵札の図案を募集

- 読み句に対応する絵であること
- ・採用者には粗品を贈呈

3 活用イメージ

市内全小学校等への配布

・かるた(大)・・・70部

(各校1部、体育館などの 広いスペースで使用)

・かるた(小)・・・1,000部 (全学級へ配布)



4 スケジュール

読み句募集 6月

〈栃 尾〉 き と め ろ (上杉謙信公旗揚げの地)

10月

絵札の図案選考(地域委員会)

7月 読み句選考(地域委員会) 12月

〈寺 泊〉 す て ひ ふ (寺泊の海(海洋資源、寺泊歴史街道))

かるたの配布、販売

8~9月 絵札の図案募集

◎各地域委員会による選考

(長岡地域は花火財団、科学博物館などの各所管で選考)

- 〈選考ポイント〉
- ①地域の宝に関連する内容である
- ②子どもたちにとって学びのきっかけとなる
- ③幅広い世代で楽しむことができる



音の割振り(地域の宝)

〈中之島〉 え そ も ら (今町・中之島大凧合戦、大竹邸記念館)

〈越路〉 せにみゆ(ホタル、もみじ園とその周辺) 〈三 島〉 あ な の よ (三島の里山(保全活動、資源活用))

〈山古志〉 いう まる (山古志の棚田・棚池、震災アーカイブス)

〈小 国〉 し ち へ り (小国の森林(おぐに森林公園、小国和紙))

〈与 板〉 かけねむ(楽山苑・豪商の文化、兼続とお船の里、城下町与板の街なみ 〈川 口〉 く さ ぬ れ (全国植樹祭会場を含む「ふるさとの森」、魚野川と信濃川の河川空間、天神ばやし)

〈長 岡〉 こ(米百俵)・・・阪之上小 ほ(火焔土器)・・・関原小 た わ(花火)・・・大島小、千手小

〈和 島〉 お つ は や (良寛・貞心尼とはちすば通り、越後鉄道と住雲園、村岡城址周辺)